

福井県立大学地域経済研究所
第2回「グローバル地域研究セミナー」のご案内

インドの産業立地の最新事情

日時 2024年7月26日(金) 13:30~16:00 (受付開始 13:00)

会場 福井県立大学地域経済研究所 1階 企業交流室(オンライン併用)

人口増加と経済成長によって、インドは世界で目が離せない国の一つです。本セミナーでは、インドの産業立地と人口移動の実態について、毎年インドを訪問している広島大学のチームの一員である龍谷大学の鍬塚教授と旭川市立大学の勝又准教授より、講義をしていただき、今後のインドとの関わり方について考えたいと思います。

■プログラム

第1講「インドにおける産業の立地と多様性—企業の視点と地域の視点—」
日系企業の立地、州の工業団地開発や誘致策を中心に、国勢調査や地域産業の多様性分析の結果なども交えて、産業立地全般について解説します。

講師 鍬塚賢太郎 (くわつか・けんたろう)

龍谷大学経営学部教授。

1972年、北九州市生まれ。広島大学大学院文学研究科博士課程後期修了(博士(文学))。琉球大学法文学部准教授、ストックホルム商科大学欧州日本研究所客員研究員などを経て、2021年より現職。

専門は経済地理学。共著で『現代インド4 台頭する新経済空間』(東京大学出版会)、『現代インドにおける地方の発展』(海青社)、『経済大国インドの機会と挑戦』(白桃書房)、『Inclusive Development in South Asia』(Routledge)など。

東南アジアや南アジアを主なフィールドに産業立地と地域的な発展について研究。



第2講「インドをめぐる産業立地と人口移動の動向」

日系企業の進出にともなう日本人の増加や日本人社会に関する調査結果を中心に、産業立地や集積に関する話を織り交ぜながら、人口移動の動向について解説します。

講師 勝又悠太郎 (かつまた・ゆうたろう)

旭川市立大学経済学部准教授

1990年、静岡県生まれ。広島大学大学院文学研究科博士課程後期修了(博士(文学))。広島大学現代インド研究センター特任助教、旭川市立大学経済学部助教などを経て、2024年より現職。

専門は経済地理学・地域経済論。「富山県高岡銅器産地における新製品開発の進展—産業支援事業の役割に着目して—」(『経済地理学年報』66巻2号)、「A Study on Inter-State Migration Patterns in India: Analysis Using Coefficient of Variation」(*Journal of Urban and Regional Studies on Contemporary India* Vol. 7 No. 2)、「奈良県の医薬品産業における企業の存立形態」(『季刊地理学』75巻2号)など。



■受講料 無料 ■会場定員 30名 ※申し込み多数の場合は先着順とします。
ただし事前登録が必要です。下記 URL もしくは QRコードへアクセスし、お申込ください。

<https://forms.gle/RvzccxCkjAsZiBfj7>

■申込締切 7/19

【お問い合わせ】福井県立大学 地域経済研究所事務局(担当 中島)

TEL.0776-61-6000 (内線 6104) Fax: 0776-61-6017

e-mail: keiken@fpu.ac.jp

